

3. 診療技術部

薬剤科

《概要》

平成12年4月より、病院運営の一環として、「医薬分業の徹底と薬剤科病棟業務の充実」に基づき、全面院外処方せん発行を行い、平成20年度月平均は93.4%を達成している。薬剤管理指導における指導患者数及び指導件数については、月平均の指導患者数743名、指導件数1,073件（退院加算102件）と順調な推移を示している。

また、無菌製剤処理加算の施設基準を平成13年3月29日に取得し、平成20年度におけるTPN製剤の調製の実績として、処方せん枚数は月平均151枚、年間1,814枚であり、調製本数は月平均186本、年間2,235本となっている。

次に、外来の抗がん剤の調製を平成14年8月より開始し、平成16年12月より外来・入院の全患者について抗がん剤調製を実施している。平成20年度における実績は月平均312名、年間3,746名の患者に調製を行い、調製本数は月平均835本、年間10,021本となっている。

さらに、入院全ての持参薬鑑別を平成20年4月より開始し、平成20年度における実績は月平均247人、1,618剤となっている。

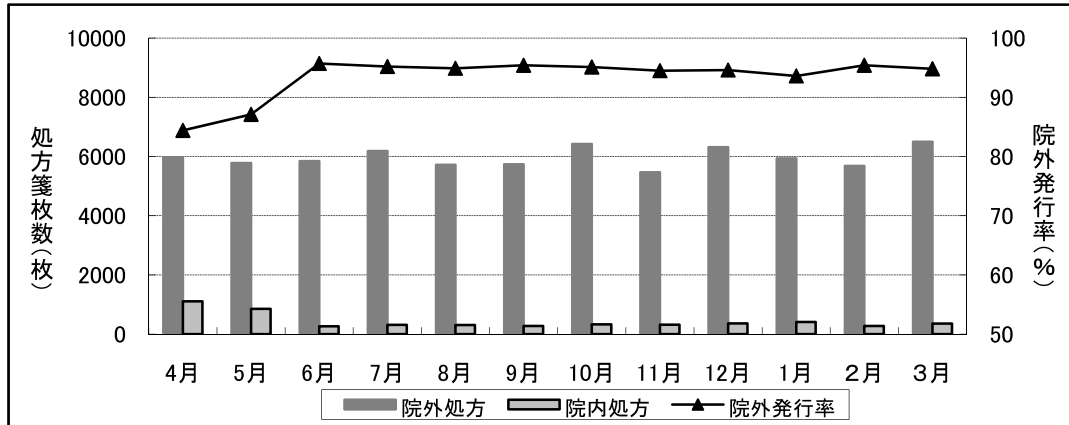
今後とも、薬剤科として、良質な医療の提供は無論、病院経営の収支をも考慮し、以下の4項目を基本的なコンセプトとしていく。

1. 患者にとって有益であること。
2. 病院経営にとって有益であること。
3. 地域中核病院としての役割を果たすこと。
4. 薬剤師の職能を高め、臨床薬剤師として医療チームに貢献すること。

特に、医療チームに貢献する中で、薬剤管理指導業務において、副作用チェックを中心に指導を行っていきたい。

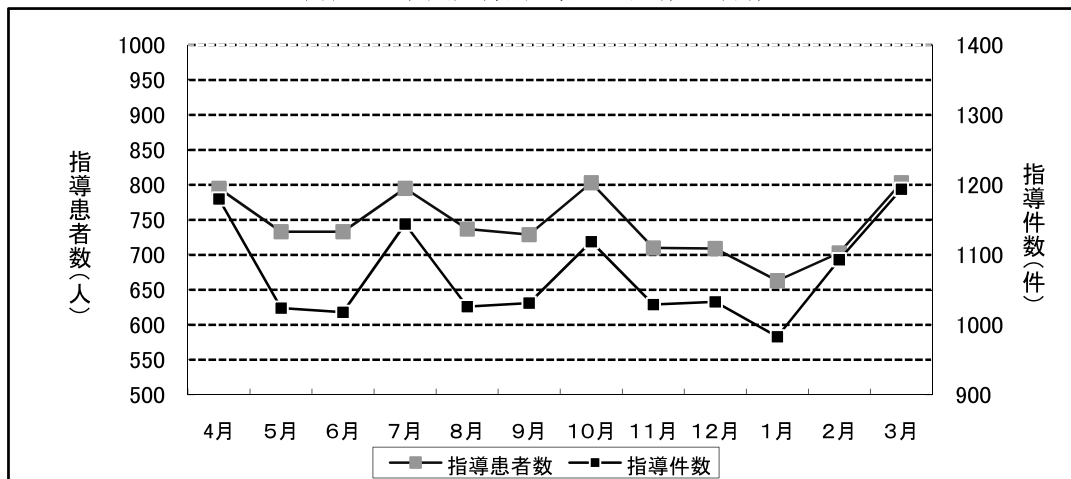
《実績》

平成 20 年度処方箋枚数と院外処方箋発行率



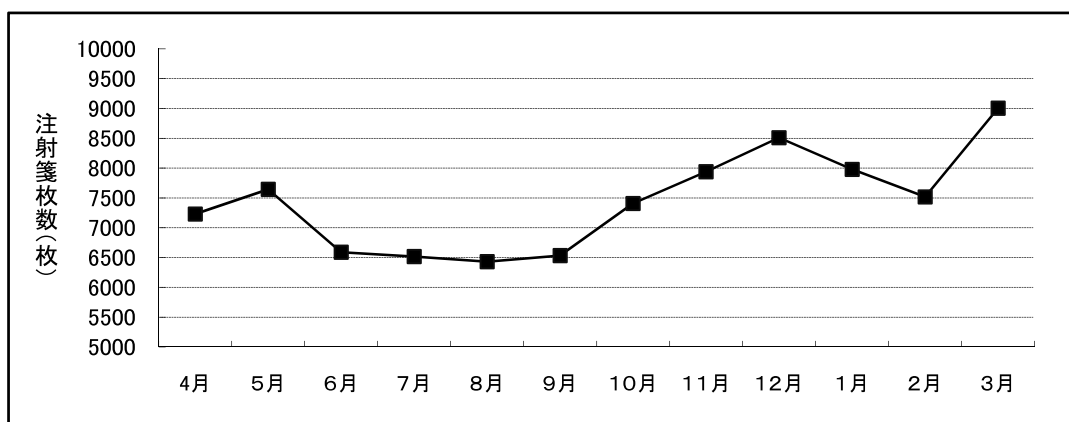
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
院外発行率	84.4	87.1	95.7	95.2	94.9	95.4	95.1	94.5	94.6	93.6	95.4	94.8
院外処方	5,975	5,777	5,841	6,184	5,720	5,733	6,421	5,465	6,311	5,934	5,681	6,495
院内処方	1,105	855	262	313	309	274	331	318	362	408	276	356

平成 20 年度服薬指導実施人数・件数



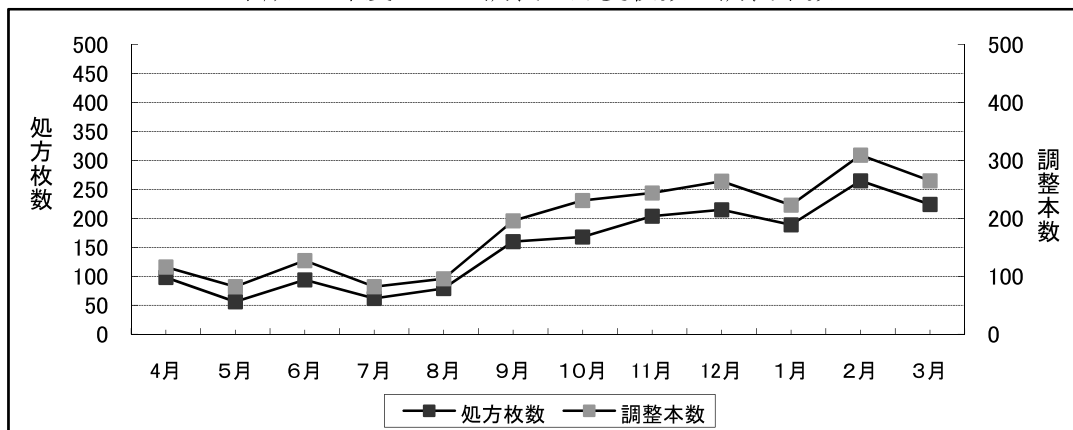
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指導患者数	795	733	733	795	737	729	803	710	709	663	703	803
指導件数	1,180	1,024	1,018	1,144	1,026	1,031	1,119	1,029	1,033	983	1,093	1,194

平成 20 年度入院注射箋枚数



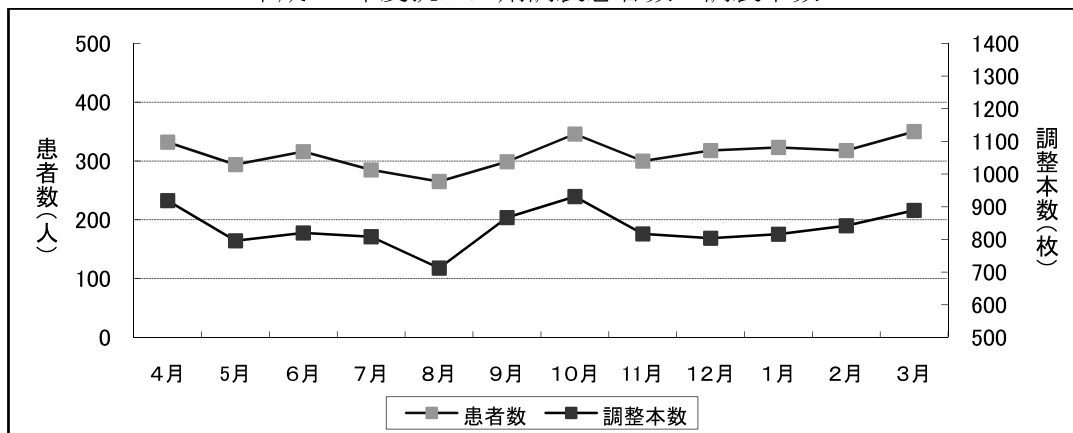
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
注射箋枚数	7,229	7,642	6,587	6,515	6,429	6,531	7,407	7,937	8,510	7,978	7,517	9,002

平成 20 年度 I V H 調製処方箋枚数・調製本数



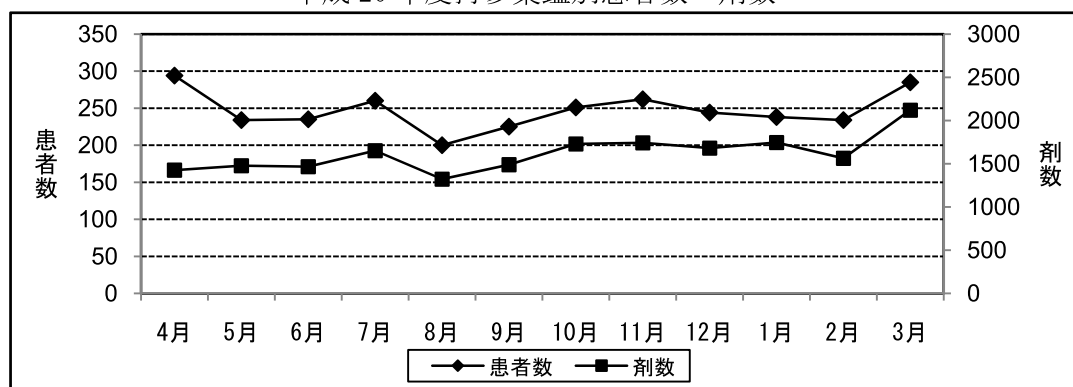
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処方枚数	98	56	94	62	79	160	168	204	215	189	265	224
調製本数	116	82	127	82	96	196	231	244	264	223	309	265

平成 20 年度抗がん剤調製患者数・調製本数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
患者数	332	294	316	285	265	299	346	300	318	323	318	350
調製本数	919	796	820	808	712	867	931	817	804	816	842	889

平成 20 年度持参薬鑑別患者数・剤数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
患者数	294	234	235	260	200	225	251	262	244	238	234	285
剤数	1,425	1,478	1,467	1,652	1,322	1,488	1,730	1,743	1,681	1,746	1,562	2,120

《業績》

(1) 学会研究会報告 (2008.4～2009.3)

番号 整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	内服抗がん剤を含むレジメンオーダの導入とその評価	薬剤科 ○森朝紀文 中川直樹 血液内科 畑中一生 外科 水島恒和 宇田津有子 泌尿器科 児玉芳季 産婦人科 久松武志 肺腫瘍内科 植島久雄	第46回日本癌治療学会総会	2008.11.1
2	薬剤師による持参薬管理の完全実施	○河津敏明 森朝紀文 中田ひとみ 西村亜希子 馬場洋子 西井拓人 中川直樹 出山恭隆 森下博一	第30回日本病院薬剤師会近畿学術大会	2009.1.25
3	アンカロン服用により急性心不全を発症した拡張型心筋症の一例	薬剤科 ○長野知津子 馬場洋子 河津敏明 森下博一 循環器科 小谷健 永井義幸	第73回日本循環器学会総会	2009.3.20
4	一般演題(ポスター)22:薬剤3:座長	長野知津子	第73回日本循環器学会総会	2009.3.20

(2) 学術講演 (2008.4～2009.3)

番号 整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	当院における感染管理教育～ミニ勉強会を実施して～	森朝紀文	第21回関西感染予防ネットワーク例会	2008.9.13
2	抗菌薬適正使用における薬剤師の役割～TDM症例を含めて～	森朝紀文	第22回南大阪呼吸器レクチャー	2008.9.25

(3) 院内研究活動 (2008.4～2009.3)

番号 整理	演 題	発 表 者	年 月 日
1	stop! Medikation エラー～過去の事例から学ぶ～ (第3回医薬品安全使用研修会)	森朝紀文	2009.1.30